



商品・サービスの高付加価値化（プレミアム化）に関するマーケティング

地域マネジメント研究科 教授 大崎 孝徳

研究シーズの概要

現代の日本市場においては適正な利益を確保することが困難なほど激しい低価格競争が繰り返されていますが、高価格ながらも順調な販売を維持している商品・サービスも数多く存在しています。日本では伝統的に「よい商品・サービスをより安く」といった思想が支配的ですが、「高くても買いたくなる商品・サービス」の開発・プロモーション、さらにはマネジメント・組織体制にまで範囲を拡大させ、モデル化に取り組んでいます。競合商品よりも数倍の価格で売するためには大きな障害が存在しますが、1.2～1.5倍程度の高価格であれば企業規模の大小、知名度、立地、商品・サービスの種類などに関係なく、多くの企業において実現できるチャンスが十分にあると捉え、研究しています。



図1 当該研究者の著作物例

【利用が見込まれる分野】 消費財全般、サービス、地域産品など

研究者プロフィール

大崎 孝徳 / オオサキ タカノリ



メールアドレス osaki.takanori@kagawa-u.ac.jp
 所属学部等 地域マネジメント研究科
 職位 教授
 学位 博士（経済学）
 研究キーワード マーケティング、ブランド、プレミアム、高付加価値商品・サービス

問い合わせ番号：MA-23-001

本研究に関するお問い合わせは、香川大学産学連携・知的財産センターまで
 直通電話番号：087-832-1672 メールアドレス：ccip-c@kagawa-u.ac.jp